

世界の
あしたが見えるまち。
TSUKUBA

RPA導入で 最新の働き方革命を

ぜひ、我々、つくば市とご一緒に。

世界の
あしたが
見えるまち。
TSUKUBA

つくば市

まち全体が”実証フィールド”

マイナンバーカードとブロックチェーン技術を活用した電子投票を実施。

市街地コースをフィールドに自律移動ロボットを走行させる大会を開催。
人間とロボットが共存する社会へ。



世界の
あしたが見えるまち。
TSUKUBA

世界のあしたが見えるつくば市の先進的な取組 その1：つくばSociety5.0社会実装トライアル

つくばが
未来をつくる
実験室になる。

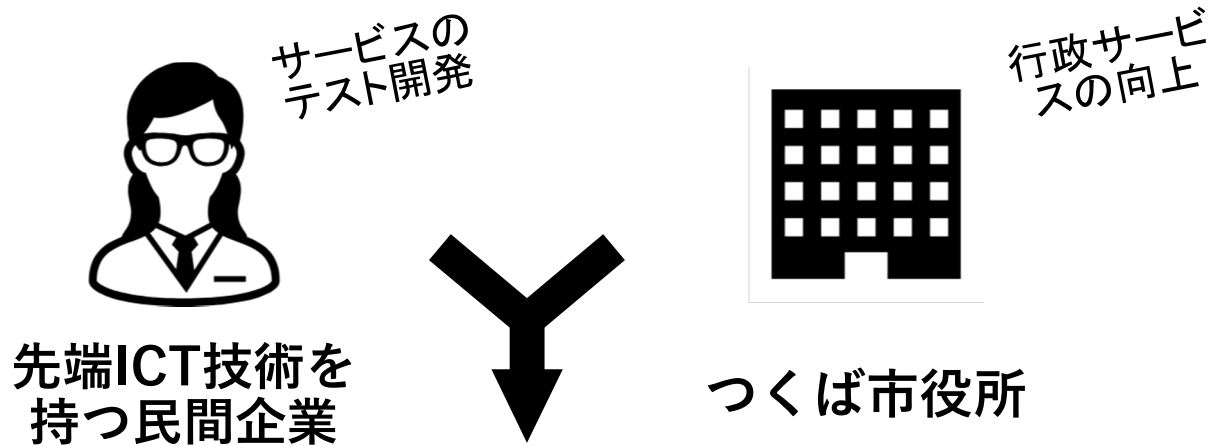
公開プレゼンテーション審査
観覧者募集!

平成30年
8月28日(火)
13:30~17:00
つくばカピオホール

- 「超スマート社会」の実現に向けた取組「Society5.0」の社会実装に向けたトライアル（実証実験）を全国から公募。
- 革新的な技術やアイデアの製品化やサービス化、普及促進を市が一気通貫で支援し、社会の課題解決や豊かな市民生活を実現。

世界の
あしたが見えるまち。
TSUKUBA

世界のあしたが見えるつくば市の先進的な取組 その2：つくばイノベーションスイッチ



共同研究費用ゼロスタート！

世界のあしたが見えるつくば市の先進的な取組 その2：つくばイノベーションスイッチ



共同研究費用をゼロとしたことで、

- 予算獲得のための財政協議が不要
- 議会のタイミングに合わせる必要が不要
- 入札のタイミングに合わせる必要も不要
- 失敗した時のリスクがほぼない
- 共同研究者との対等な関係

行政で難しかった「とりあえずやってみる」を
可能とするアジャイル型スキーム

今日のテーマ



RPA
Robotic Process Automation

で役所内の働き方改革を

世界の
あしたが見えるまち。
TSUKUBA

20

work items

1,702

working hours

Saving

1,382

working hours

81.2%

Reduction
in working hours

手作業

1050 時間

875 時間

700 時間

525 時間

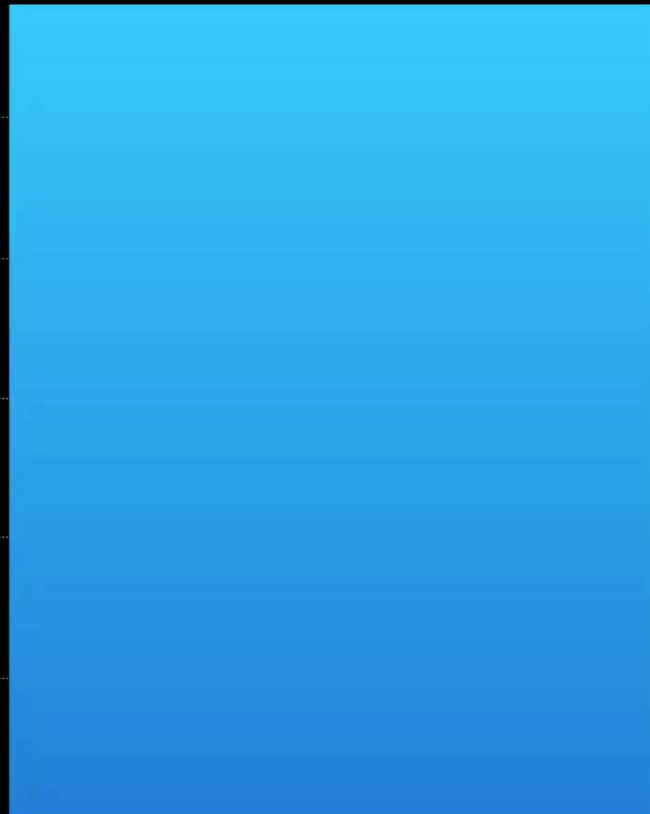
350 時間

175 時間

0 時間

市民税課

市民窓口課



年間削減効果

	導入前	導入後	削減時間	削減率
市民税課	1,017h	217h	800h	78.6%
市民窓口課	685h	103h	582h	85.0%
合 計	1,702h	320h	1,382h	81.2%

* H30.1-4の期間で、NTTデータグループ・市職員両作成分を合算

現場職員の声

RPA

Robotic Process Automation

実験対象課の課題

市民税課

- 繁忙期の2～4月は、通常の例月処理に加え、翌年度当初課税処理・申告相談をおこなうなど業務が集中する。
- 人口が増えて、職員数が減り、4月の人事異動で大幅に人の入れ替えがあるなどで、マンパワーが不足している。
- 例年特に2月は病欠者を除き、超過勤務が全員月100時間を越えるなど、繁忙期の超過勤務削減が課題となっている。



実験対象課の課題

市民窓口課

- 複数の繁忙期が存在。(3~4月住所変更手続増加、7~8月パスポート手続増加、9月外国人住民手続増加等)
- 人口増による業務量増と逆行し、実働職員数減(人事異動による職員減だけでなく、育休/時短等職員が多数存在)により、住民の待ち時間増加や実働職員1人あたりの超過業務時間増が懸念。



どちらの課も
繁忙期のマンパワー不足による
超過勤務時間の削減が課題



残業時間規制は働き方改革にならない

残業時間を〇〇時間に抑制しなさい。

人を増やしてくれませんか？ → 増やせない

業務を減らしてよいですか？ → 減らせない

この状況で無理やり帰らせると、「明らかにやっておいたほうが**いい業務**」まで削らざるを得ない場合がある。

RPAにより業務の圧縮を

RPAの**真**の効果

1. 直接的な**業務時間の削減**
2. 業務の可視化による**業務フローの改善**
3. 生産性の高い業務・精度を高める業務に取り組めるよう
になるため、**業務の質の向上**
4. ミスが減少することにより、**トラブルの減少**

真の働き方改革に
RPAは不可欠！！！！



共同研究の流れ

1	全庁職員アンケート結果分析	5	RPAモデル検討 (シナリオ作成)
2	個別業務調査・分析	6	検証作業実施
3	対象業務選定	7	検証結果の分析
4	対象業務プロセスモデリング	8	報告書の作成



共同研究が完了しました。

効果と課題が報告されました。

研究成果は、包み隠さずWebに公開しています。
あとは、これを利用してスタートするだけです。

導入のポイント

1. 現場が主役！

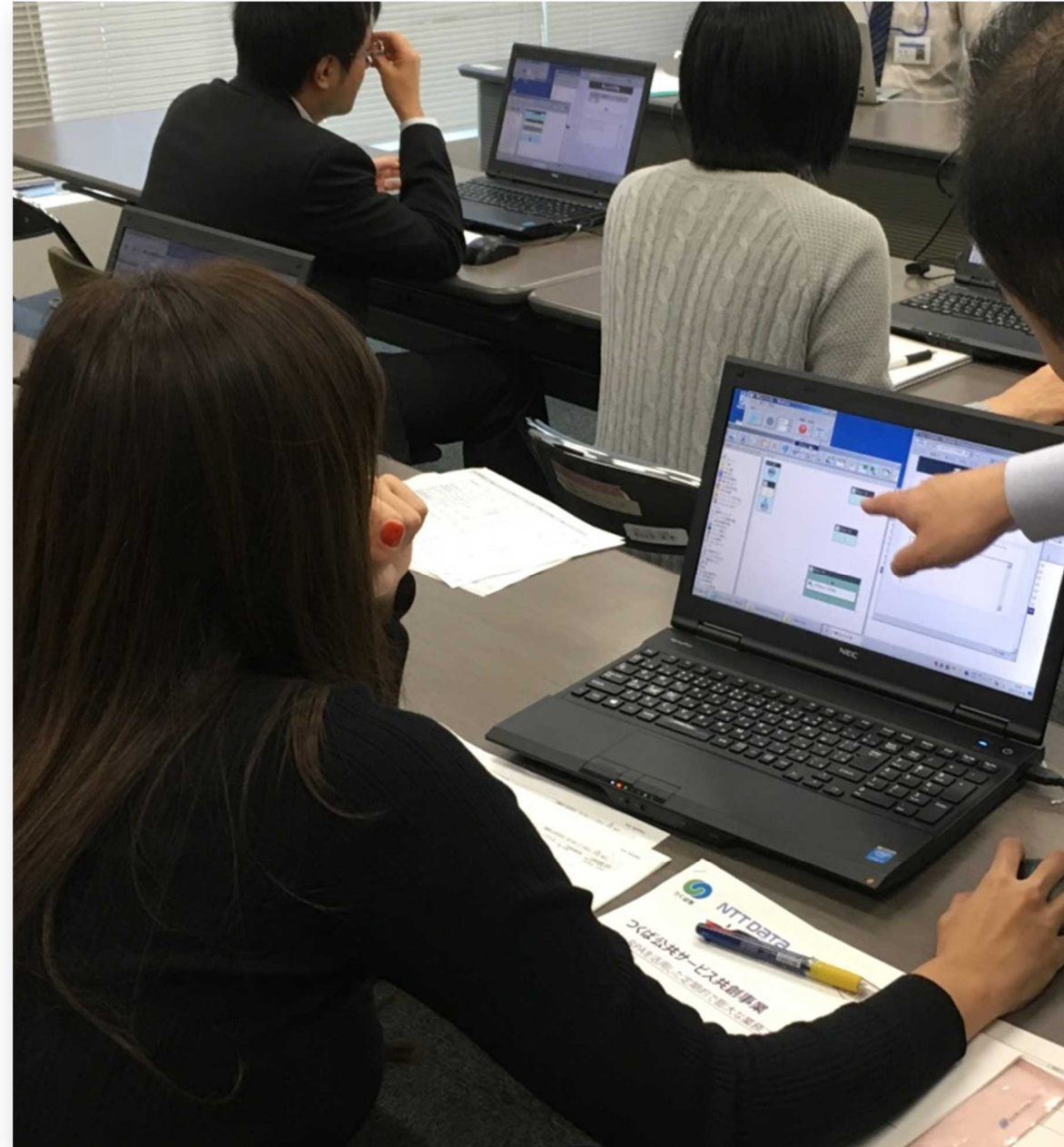
現場の導入したいという思いが大切。

2. 職員自身で作る

業務を理解している職員が作るのが、最も効率的！
業務改善のために、時間をいっぱいかけるのは無駄。

3. やってみよう

トライアンドエラーで慣れましょう！
2週間あれば慣れます。1本数時間で作れます。



【重要】どぶ板営業をかける！

- 担当するすべての職員に、丁寧に説明すべし
- 部長級・課長級には、「戸別訪問」でじっくり
- その部署の仕事の自動化が、最大の営業ツール
- 自分のこととして、やりたいと思ってもらうことが継続の第一歩

High-low mix

システム 改修	<ul style="list-style-type: none">● 大がかりな改修● 全国的に影響のある法改正● 改修コストに見合う業務改善がなされる場合
RPA	<ul style="list-style-type: none">● 日常のちょっとした事務改善（時間もミスも減らすことができる。）● システム改修までのワンポイントリリーフ● システム改修費用までは、ペイできないが業務負荷が高く改修したいもの

Revolution

情報共有をし合い、つくば市と共に、
自治体の業務に**革命**を起こしましょう！

ようこそRPAへ

さあ、はじめよう！